



▲「人材・歴史・食材」の活用のヒントを話す本田さん

### 地域おこしの主役・・・それは女性です!!

6/24  
新和

～女性が元気になる講演会～

6月24日、小宮地地区振興会主催の「女性が元気になる講演会」が、新和町民センターで同振興会の役員など80人が参加して行われました。「生涯現役～わたしたちができるまちづくりひとづくり～」と題して、人吉市で農家レストランを経営する本田節さんが講演。本田さんは、これまでの経験や活動などの体験談を紹介。地域づくりを進めていく中で、「地域おこしの主役は女性でなければならない」などと力強く話されました。

### 豪快なのに繊細な男たちの料理

6/27  
御所浦

～男の料理教室～

6月27日、「男の料理教室」が御所浦漁村センターで開催されました。これは、嵐口地区振興会が「男性にも料理の楽しさを知ってもらい、たまには奥さんに楽をしておこう」と実施したもので、今回で2回目。講師は、同振興会会長で飲食店を経営する竹部正徳さん。当日は、同地区に住む男性24人が参加し、鳥のから揚げやエビチャーハン、卵スープなどの作り方を学びました。参加者は「楽しかった。ぜひ、また参加したい」と話していました。



▲真剣なまなざしで野菜を切る参加者



▲表彰状を手にする杉本くん

### 日ごろの練習成果を発揮

6/28  
牛深

～第27回九州少年柔道大会優勝～

「第27回九州少年柔道大会」が6月28日、長崎県立総合体育館で開催され、牛深小学校6年の杉本大虎くんが6年男子軽量級の部で優勝しました。この大会は、九州各県大会の上位入賞者が参加するもので、同部には21人が出場。なお、杉本くんは、8月23日に長野県松本市で開催される「第6回全国小学生学年別柔道大会」にも県代表として出場することが決まっており、「全国大会でも優勝できるように努力していきたい」と話していました。

### 夏の思い出づくりはぜひ通詞島で!

7/1~9/30  
五和

～通詞島体験倶楽部～

7月1日から「通詞島体験倶楽部」の受け入れが始まりました。これは、五和町二江の漁師が案内人となり、参加者が漁師の暮らしぶりなどを体験できるもの。体験できる内容は、通詞島沖合いでの魚釣り、漁協への水揚げ作業や魚のさばき方など。このほか、海水を使った古来から伝わる塩作りやイルカウォッチングなども体験できます。今年の受け入れは9月30日まで。詳細は、総合交流ターミナル施設ユメール☎@4011へ。



▲釣った魚をじょうずにさばく参加者



Treasure Island Topics

# 宝島の話

### 環境にやさしい取り組みを評価

6/4  
栖本

～栖本中学校が「くまもと環境賞」を受賞～

6月4日、栖本中学校が「第18回くまもと環境賞（教育機関の部）」を受賞しました。この賞は、多年にわたり環境の恵みを守り育てる活動などを行う個人や団体の功績をたたえようと、県が創設したもの。同校では、平成9年度から環境保全の実践力を養おうと環境教育に着手。その中で「学校版・家庭版環境ISO」の実践や小学生・PTAと連携して河川の清掃を行う「川づくり河童隊」の活動など、地域と一体となった環境保全活動が高く評価されました。



▲河内川の清掃活動に取り組む子どもたち



▲熱心に夕食の準備をする児童たち

### 合宿で協力の大切さを学ぶ

6/7~12  
河浦

～宮野河内小学校5・6年生通学合宿～

宮野河内地区振興会では、宮野河内小学校5・6年の児童17人が同公民館に寝泊まりして学校へ通う「通学合宿」を、6月7日から同12日まで実施しました。これは、子どもたちが「気づく・考え・行動する」ことの大切さを学ぶ機会にするため開催しているもので、今年で4回目。子どもたちは「毎日のお母さんのたいへんさや、みんなと協力しあうことの大切さを学んだ。これからは家族とも協力してがんばりたい」と話していました。



▲よ～くねらって！それ!!

### レクリエーションで和気あいあい

6/18  
天草

～天草町ふれあいいきいきサロン交流大会～

6月18日、「天草町ふれあいいきいきサロン交流大会」が、天草勤労者体育館で開催されました。これは、市社会福祉協議会天草支所が、町内の高齢者サロン9団体の交流を深めることを目的に、今年初めて実施したもの。当日は、地元の保育園児やボランティアスタッフなども含め170人が参加。レクリエーションでは、輪投げ、豆運び、玉入れの3種目が行われ、会場内は終始歓声や拍手がわき起こるなど、和やかな雰囲気になっていました。